学校法人平松学園　大分リハビリテーション専門学校　言語聴覚士科

令和4年度　自己点検･評価報告書

1. 自己点検･評価の流れ

1）職業教育を目的とする教育活動や学校の運営について、大分リハビリテーション専門学校言語聴覚士科教職員は自らその達成状況や達成に向けた取組みについて評価する。

2）大分リハビリテーション専門学校言語聴覚士科の自己点検･評価結果について、職能団体や卒業生等の学校関係者が評価を通し、自己評価の客観性や透明性を高める。

2. 自己点検･評価の基本方針

自己点検･評価は「専修学校における学校評価ガイドライン」に則り実施することを基本方針とする。

3. 自己評価の項目

「専修学校における学校評価ガイドライン」に沿って、学校が設定した 38 項目に実施する。

4. 判定基準

適合	適切になされており、特に解決すべき課題はない
ほぼ適合	現時点で早急に解決すべき課題はないが、状況把握が必要
やや不適	状況把握を行い、解決に向けた取組みが必要
不適	早急に解決すべき課題である

5. 実施日等　令和 5 年　 6 月　 20 日（ 火 ）

6. 自己点検･評価結果

評価項目		点検項目		自己評価
1	教育理念・教育目標	1	教育理念･教育目標、育成する人材像は定められているか。	適合
		2	職業教育における学校の特色は明確か。	適合
		3	学校の中長期的構想を描いているか。	適合
2	学校運営	1	教育目標を達成するための事業計画が定められているか。	適合
		2	事業計画に沿って運営されているか。	適合
		3	学校組織や分掌は定められているか。	適合
		4	学校運営に必要な会議や委員会は設置されているか。	適合
		5	情報システム化など業務の効率化が図られているか	適合

3	教育活動	1	カリキュラムは体系的に編成されているか。	適合
		2	各科目の位置づけや時間数・単位数は適切か。	適合
		3	シラバスは適切に策定されているか。	適合
		4	成績評価、単位認定の基準は明確に定められているか。	適合
		5	進級要件や卒業要件は明確に定められているか。	適合
		6	各授業科目に対して適切な教員を確保しているか。	適合
		7	学生による授業評価体制は整備されているか。	適合
		8	入学前の学修成果を反映する仕組みがあるか。	適合
4	教育成果	1	就職率の向上に向けた取組みがなされているか。	適合
		2	留年率や退学率の低減に向けた取組みがなされているか。	適合
		3	資格取得に向けた取組みがなされているか。	適合
5	学生支援	1	就職や進学に向けた支援体制は整備されているか。	適合
		2	学生相談の支援体制は整備されているか。	適合
		3	学生の健康管理体制は整備されているか。	適合
		4	保護者と適切に連携しているか。	適合
		5	卒業生への支援体制は整備されているか。	適合
6	教育環境	1	施設・設備は教育上の必要性に合わせ整備されているか。	適合
		2	学外実習等は教育上の必要性に合わせ確保されているか。	適合
		3	防災に対する体制は整備されているか。	適合
7	学生の受入れと募集	1	学生募集は適正に行われているか。	適合
		2	入学選考は適正に行われているか。	適合
		3	学納金は妥当なものとなっているか。	適合
8	財務	1	中長期的に財務基盤は安定しているか。	適合
		2	財務について会見監査が適正に行われているか。	適合
		3	財務情報公開の体制があるか。	適合
9	法令等の遵守	1	個人情報保護のための体制が整備されているか。	適合
		2	自己評価の実施とそれを基にした改善に努めているか。	適合
		3	自己評価結果を公開しているか。	適合
10	社会貢献	1	学校が有する教育資源を活用した社会貢献を行っているか。	適合
		2	学生のボランティア活動等を奨励・支援しているか。	ほぼ適合